

上映会

「奇妙・キテレツ・クレイジー！発明家チャーリーのおかしな映画」 を開催します

川崎市市民ミュージアムは、令和8年3月14日(土)、高津市民館大ホールにて上映会「奇妙・キテレツ・クレイジー！発明家チャーリーのおかしな映画」を開催いたします。

漫画家とアニメーターの経歴を持つ発明家チャーリー・バワーズは、ストップモーション・アニメーションと実写を見事に融合させ、シュールで奇想天外な映画をつくりだしました。公開当時、シュルレアリストたちも賞賛したというバワーズ映画は、長年上映されず謎に包まれていましたが、近年日本でも紹介され再評価されています。



『たまご割れすぎ問題』(1926年)

初期の映画はサイレント映画という名のとおり、映画自体に音がなく、上映時に伴奏を付けていました。本イベントでは100年前の映画館と同じく、上映する全3作品に生伴奏をつけて上映します。

また、上映の間には伴奏者と一緒に身の回りの物で映画に音をつける参加型ミニコーナーも実施し、大人から子どもまで幅広い層が参加できる内容となっています。

概要

【日時】 令和8年3月14日(土) 13:30~15:30 (受付開始 12:30)

【料金】 一般 600 円、小中高生 400 円 (未就学児・障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 名は無料)

【定員】 250 名 (自由席) ※ベビーカー・車いすでの入場可

【会場】 高津市民館 大ホール (高津区溝口 1-4-1 ノクティプラザ 2 12 階)

【申込】 事前申込制、当館 Web サイトの申込フォームから

申込期間 令和8年1月30日(金) 10:00 ~ 3月2日(月) 16:00

※1組4名まで応募可。申込多数の場合は抽選。3月9日(月)までに当選者のみに連絡。

※当日券を販売する場合は、Web サイトでお知らせします。

▼申込・イベント Web サイト

<https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/33309/>



【主催】 川崎市市民ミュージアム 協力：FPA、神戸映画資料館 技術協力：有限会社鈴木映画

【後援】 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム

上映作品



たまご割れすぎ問題^{わ もんだい}

(原題 : Egged On / 1926 年 / 23 分)



ほらふき倶楽部^{くらぶ}

(原題 : Now You Tell One / 1926 年 / 21 分)



怪人現る^{かいじんあらわ}

(原題 : There It Is / 1928 年 / 22 分)

《 参加型ミニコーナー 》

映画に音をつけてみよう！

上映の合間には、身の回りの音が出るものを使って伴奏者と一緒に映画に音をつけるミニコーナーを実施します

演奏者



作曲&伴奏

やなした み え
柳下 美恵

(作曲/ピアノ/鍵盤ハーモニカ演奏)

作曲担当 : 『ほらふき倶楽部』、
『怪人現る』



作曲&伴奏

すずき はるゆき
鈴木 治行

(作曲/エレクトロニクス演奏)

作曲担当 : 『たまご割れすぎ問題』

撮影 : 石塚 潤一



伴奏

なおえ み き
直江 実樹

(ラジオ演奏)



伴奏

おおいし ひろし
大石 洋

(バグパイプ/トロンボーン演奏)

【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 古泉

電話 : 044-712-2800